

令和元年度

かつしかボランティア学(春期)を開催しました!

テーマ：高齢や障がいから身近なボランティア活動を学ぶ

高齢者と関わる方や障がいのある方から実際の体験談などを聞き、高齢者疑似体験や車いす体験などその方の立場に立った体験をすることで、“ボランティアの心”を育む。

また、受講生同士で体験を通じた感想や身近な地域での問題点を話し合うことで、自分たちの住むまちを知り、地域での支えあいやふれあいを実践できる人材・ボランティア育成をすることを目的に開催。

【日時・実施内容・講師】

6月25日(火) 13:00~16:10

1講 13:00~14:30

福祉・ボランティア活動とは? (車いす体験)
学校支援ボランティアの会
下山 利博 氏



2講 14:40~16:10

高齢者への対応 (高齢者疑似体験)
個人ボランティア 齋藤 元 氏



7月5日(金) 13:00~16:10

4講 13:00~14:30

高齢化の現状と認知症の方との接し方
(認知症クイズ)
高齢者総合相談センター堀切
所長 森山 繁 氏



4講 14:40~16:10

盲導犬との生活 (アイマスク体験)
個人ボランティア 高澤 節子 氏
グループワーク・活動先紹介
社協職員



【会場】 ウェルピアかつしか1階 活動室

【参加者】 13名 (延べ31名)

かつしかボランティア学(秋期)
12月頃 同テーマで開催予定!!



○講座の様子

講座を通してみんなで考えます



第1講「福祉・ボランティア活動とは?」「車いす体験」



少しの段差・坂・石畳など、身近にも不便がたくさん。
他にもどんな所が不便かな。

第2講「高齢者への対応」「高齢者疑似体験」



高齢者の人生に関わることで学ぶことがたくさん!
高齢者にとってどんなことが大変かな。

第3講「高齢化の現状と認知症の方との接し方」「認知症クイズ」



認知症の方とどのように関わるとお互いが気持ちよく生活できるかな。クイズ形式で考えました。

第4講「盲導犬との生活」「アイマスク体験」・グループワーク、活動先紹介



どのようにお互いサポートすると良いかな。
どんな声かけをすると、身近な地域で暮らしやすくなるかな。